

「あの日」から1年が過ぎました…

忘れもしない去年の3月11日から1年が過ぎました。今まで経験したことのない大地震と大津波そして原子力発電所爆発事故と放射性物質の飛散、汚染。

大震災により県内でも家を失ったトンポ、店舗の損傷を受けたトンポ、警戒区域の指定を受けて未だに避難生活を続けるトンポなど大勢が被害を受けました。そしてなによりハッキョの子どもたちを守るために行った民族教育史上初めての新潟ハッキョでの合同学校生活など今まで考えてもみなかったことだらけの1年でした。しかし、その間私たちは祖国から送られた慰問金、慰問電文、全国各地から届く支援金や支援物資、南の地から届く様々な支援により大きな力を得ることができました。今、福島県のトンポ達は受けた恩に報いるためにもハッキョをしっかり守り豊かな同胞社会を築くためにより一層団結し頑張らなければならない時をむかえています。去る11日には東北ハッキョで震災1周年を迎え犠牲になった同胞を追悼する集いが行われました。宮城県のトンポをはじめ中央団体の代表、東北各地の代表達約150名が参加して震災以降のことを振り返りながらこの災いを福に替えていこうと語り合いました。

福島県はまだまだ震災のさなかにありますが、トンポ達が一丸となって同胞社会を守っていきましょう！

今週の放射線量

(自動測定器)

5日(月)	0.142
6日(火)	0.143
7日(水)	0.152
8日(木)	0.158
9日(金)	0.168
10日(土)	0.164
11日(日)	0.153

お知らせ

今週の土曜日(17日)午後3時20分からハッキョで「福島を激励する公演」が行われます。パク・ソヨン(声楽科・オモニは福島ハッキョ卒業生)と朝大音楽科出身で、関東で音楽活動をしている仲間たちが出演します。このトンム達は18日に仙台で行われるチョチョン公演に出場することになっており、来る途中福島にも立ち寄ってくれることになりました。時間の許す方は是非ハッキョへお越しください。

震災1周年に際した取材のためにアメリカの「民族通信」代表兼編集長の魯吉雄先生が福島県を訪れることになりました。

魯先生は在米同胞で、共和国を何度も訪問した経験があり、共和国の博士号も持っています。この度、魯先生から被災地の同胞たちと話す機会を持ちたいとの希望を受け、本部3階にて座談会を行うことにしました。

クリスチャンでありながら情熱的で熱い気持ちを持った先生の話は「聞く価値あり!」です。

3月23日(金) 午後1時～
 朝鮮会館 3階

東北6県朝青の総合公演

東北6県チョチョン員たちの総合公演「계승 앞으로」がいよいよ今週の日曜日に行われます。

内外の関心も高く☎でお知らせしたように東北以外の出演者や、観客も多数予定されているそうです。チョチョン福島ではサムルノリに出演し、全員参加の合唱にも出演します。

3月18日(日) 開場10:30

開演11:00

場所 東北ハッキョ食堂

オモニ会総会

10日にハッキョオモニ会の総会が行われました。新たに鄭秀香会長を選出し来学年度も子供たちのために頑張ろう!と誓い合いました

14	15	16	17	18	19	20
水	木	金	土	日	月	火
	15日会 「福音」サークル			チョチョン東北 公演 新潟ハッキョ卒業式	イオ会	